

# 暴力と差別をなくすためにルワンダの女の子を応援しよう！ 国際 NGO プラン・インターナショナルが国際ガールズ・デーイベント ルワンダから女の子 2 名が来日 モデルの森星さんも登場 10月9日(日)CARATO71 代官山

国際 NGO プラン・インターナショナル(以下、プラン)は、国連の国際ガールズ・デー(10月11日)にあたり、暴力や差別の対象となりやすい途上国の女の子たちが権利を守られ、安全な環境で教育を続けられるよう日本からの応援を呼びかけるイベントを開催します。ルワンダ南部州ニヤルグル郡の貧しい環境にある女子中学生フランソワーズさん(15歳)、レベッカさん(14歳)が、ジェンダー専門家とともに来日。男の子と女の子がジェンダー平等への理解を深め、女の子が学校教育を続けるための支援活動についてお伝えします。また、社会生態学者の安富歩東京大学教授が講演に登壇。社会的に押し付けられた性別役割からの転換や、子どもを暴力や差別から保護して、のびのびと育てることの大切さなどを中心に、社会のあり方について論客が語ります。



ルワンダの女の子を応援しよう

第二部では、プランの活動に賛同をいただいている著名人の方々からの出品によるチャリティ抽選会と交流会を開催。オープニング・スピーチには、モデルで、プランの Because I am a Girl エンジェルをつとめる森星さんが登場します。

女の子や女性が充実した人生を送ることのできるジェンダー平等社会の実現に向けて、私たちにできる一歩を踏み出してみませんか。

## 「Go, Learn, Change! 未来を変えるガールズ・パワー ～ルワンダの女の子たちを迎えて～」

日時:	2016年10月9日(日) (10:30～18:00)
場所:	CARATO71 2階、3階 (東京都渋谷区鉢山町13-7 東急東横線「代官山」駅下車)
参加費:	メインイベント 1000円(飲食代、チャリティ・ラッフル参加費として)
参加人数:	150名(抽選)
申込み方法:	<a href="http://www.plan-international.jp/girl/idg2016/">www.plan-international.jp/girl/idg2016/</a> 「国際ガールズ・デー2016 特設サイト」からのお申込み 電話でのお申込み:03-5481-0030 9月23日(金)締め切り
主催:	公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン
協力:	国際ガールズ・デー推進ネットワーク
後援:	外務省、内閣府男女共同参画局、国連広報センター 国連人口基金東京事務所、UN Women

ルワンダから女の子 2 人が来日、ルワンダでのジェンダー平等を求めて日本からの支援を訴えます

### イベントの内容

#### プレイベント

10:30～12:00 「No students, No school～世界の女の子が学校に行けない理由とは～」  
ユースによるすごろくワークショップ (定員:30名様-抽選-)

#### メインイベント

13:30～15:30 第一部 「ルワンダの中学校で今、女の子に起きていること」

- ・プレゼンテーション: ルワンダから来日するフランソワーズさん(15歳)とレベッカさん(14歳)による女の子に起きている問題の紹介
- ・クイズ形式のワークショップ: ルワンダのジェンダー専門家グレース・コブホロ・カナムギレ(プラン・インターナショナル・ルワンダ)による解説
- ・講演: 安富 歩氏(東京大学 東洋文化研究所 教授)
- ・ジェンダー平等のための声明発表

15:45～17:45 第二部 「“Plan for change”チャリティ・ラッフル・イブニング」

- ・オープニング・スピーチ: 森星さん(モデル、Because I am a Girl エンジェル)
- ・著名人の方々からの出品によるチャリティ抽選会 (コーヒー・お菓子つき)

## <登壇者プロフィール>



### フランソワーズさん(15歳)

母親はフランソワーズさんの妊娠により学校を中途退学。父親はフランソワーズさんが誕生の後、世を去る。5人兄弟それぞれが異なる男性を父に持つ家庭で、彼女は祖父の手で育てられ、その後養母のもとに出された背景をもつ。家事労働をこなしながら、将来は女の子たちの声を伝えるジャーナリストになるために勉強を続けています。



### レベッカさん(14歳)

母親はレベッカさんの父親が誰かを知らず、二人は社会からも親族からも見放され、食べ物や衣類、住む場所にも困るような暮らしを送っていた。レベッカさんを育てるために懸命に働いていた母親は、ある日怪我をしてしまい、障がいが残る身体に。プランの支援により学校に通い続けているレベッカさんは、医師なることを目標に勉学に励んでいる。



### グレース・コブホロ・カナムギレ

プラン・インターナショナル・ルワンダのジェンダー専門家。ルワンダ政府の「ジェンダーと家族促進」省が、ジェンダーに基づく暴力が国の最も深刻な問題であると宣言するなか、人々がジェンダーへの理解を深め、暴力や差別をなくすための啓発活動やトレーニングプログラムの開発に取り組む。



### 安富歩さん(東京大学 東洋文化研究所教授)

「ありのままの私」を求め、独自の視点で社会問題を論じる社会生態学者。社会的に押し付けられる性別に代表される区別が、人間の暴力と差別性との原因であると鋭く指摘。子どもの魂が、暴力から守られ、のびのびと成長することが、社会を救う唯一の方策だ、と主張する。

## 第二部チャリティ・ラッフル・イブニングには、モデルで、Because I am a Girl エンジェル森星さんが登場



### 森星さん

モデル、タレントとしてファッション誌やバラエティ番組で活躍中。2015年7月にBecause I am a Girl エンジェルに就任。2014年にはベトナムの幼稚園、小学校、中学校、2016年にはカンボジアの女の子のための職業訓練プロジェクトを訪問。困難な状況にある途上国の女の子たちをエンパワーメントするプランの活動を応援している。

プラン・インターナショナルは、子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界70カ国以上で活動する国際NGOです。創立は1937年。長年にわたり、子どもや若者、地域の人々とともに地域開発を進めてきました。すべての子どもたちの権利が守られるよう、とりわけ女の子や女性への支援に力を入れています。市民社会、政府機関や国際機関と連携しながら、世界を持続的に、前向きに変えていきます。

このリリースの貴媒体での告知、イベント当日の取材のご検討のほどよろしくお願いいたします。

このリリースに関するお問い合わせ

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 広報担当 後藤

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F

TEL: 03-5481-6517 FAX: 03-5481-6200 [ryo.goto@plan-international.jp](mailto:ryo.goto@plan-international.jp)

世界の女の子に、生きていく力を。

